



RITSUMEIKAN
UNIVERSITY

立命館大学大学院 入学試験要項

2023

Ritsumeikan University Graduate School Application Guidelines

(2023年4月入学／April 2023 Enrollment)

人間科学研究科 Graduate School of Human Science

博士課程前期課程

- ・一般入学試験
- ・社会人入学試験
- ・社会人入学試験（協定）
- ・外国人留学生入学試験
- ・学内進学入学試験
- ・APU 特別受入入学試験

博士課程後期課程

- ・一般入学試験
- ・社会人入学試験
- ・外国人留学生入学試験
- ・学内進学入学試験

新型コロナウイルス感染症の影響により入学試験要項の記載内容に変更が生じた場合は、隨時「立命館大学大学院入試情報サイト」(<http://www.ritsumei.ac.jp/gr/>) でお知らせしますのであわせて確認してください。

注 大学院入試情報サイトに掲載している「入学試験要項（研究科共通）」もあわせて確認してください。

- ・TOEIC®、TOEFL® は Educational Testing Service (ETS) の登録商標です。
- ・TOEIC® L&R テストの「L&R」は、Listening & Reading の短縮形です。

立命館大学

目 次

〈博士課程前期課程〉

人材育成目的と 3 つのポリシー.....	1
I. 入学試験方式・募集人数・日程等.....	3
1. 入学試験方式・募集人数	
2. 日程	
3. 入学検定料について	
II. 出願資格・要件.....	5
III. 出願前の教員への事前相談について.....	6
IV. 出願書類.....	7
V. 選考方法・受験票について.....	9
1. 選考方法について	
2. 受験票について	
VII. 長期履修制度について.....	13

〈博士課程後期課程〉

人材育成目的と 3 つのポリシー.....	15
I. 入学試験方式・募集人数・日程等.....	17
1. 入学試験方式・募集人数	
2. 日程	
3. 入学検定料について	
II. 出願資格・要件.....	18
III. 出願前の教員への事前相談について.....	19
IV. 出願書類.....	20
V. 選考方法・受験票について.....	22
1. 選考方法について	
2. 受験票について	

〈共通事項〉

I. 出願前の個別審査について（該当者のみ）.....	23
II. 出願書類の提出について.....	25
III. 合格発表について.....	25
出願書類様式	26

* * 以下の事項は「入学試験要項（研究科共通）」で確認してください。

- ・出願手順について
- ・出願上の注意事項
- ・大学院入学資格について
- ・入学試験受験にあたって
- ・入学手続について
- ・学費およびその他納付金について
- ・奨学金・研究助成制度について
- ・過年度入学試験問題について
- ・受験生の個人情報の取り扱いについて

博士課程前期課程

I. 人材育成目的

人間科学研究科は、心理学とその隣接領域の科学的、総合的知識にもとづいて包括的に人間を理解し、理論と実践を相互還流させる高度な技能と対応力を身につけることで、人々のニーズや社会的要請を適切に捉えて、学術と社会の発展に貢献することができる人材を育成することを目的とする。

人間科学研究科人間科学専攻博士課程前期課程に心理学領域、臨床心理学領域、実践人間科学領域の3領域を置き、心と行動の理論的、実証的研究および臨床と支援の実践的研究を行う。本課程は、これらの人間科学研究を通じて、国際的、かつ、総合的視野を持って学術の発展と社会の進歩、安寧に貢献できる人材の育成を目的とする。

II. 入学者受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）

人間科学研究科は、心理学、臨床心理学、実践人間科学などに関する教育分野を創造し、こうした分野の研究者や高度専門職を担う人材の養成を通して、関連分野の新しい研究を推進することを目指す。本研究科は、このような研究科の理念に賛同し、博士課程前期課程及び同後期課程を通じて、高度な専門性の獲得をめざす下記のような条件を満たす人材を求める。

- ・心理学の基礎的分野、応用的分野、対人援助や人間理解に関する分野に関する基礎的知識を有し、こころ、行動、人間について総合的な視野をもつ者
- ・人間にかかわる問題を主体的に発見し、それを解決するために、科学的・客観的な方法を用いることに意欲と関心を持つ者
- ・人間にかかわる問題の解決のために、理論と実践を相互還流させてとらえる視点を有し、他者を尊重し、他者と協働する姿勢を有する者
- ・人間科学の国際的展開に積極的に参与していこうとする者

III. 教育課程の編成方針（カリキュラム・ポリシー）

人間科学研究科では、人材育成目的（養成する人材像）と研究科の特色を具体化して、以下のように教育課程を編成する。

本研究科博士課程前期課程の科目は、「共通科目」「専門科目」に大区分する。

「専門科目」には中区分として「演習」「公認心理師」「領域専門」を置き、「領域専門」の配下に小区分として「心理学領域」、「臨床心理学領域」、「実践人間科学領域」を設ける。前期課程は、心理学、臨床心理学、実践人間科学の各分野において、理論的・基礎的な対象の理解と、応用的・実践的な知識の修得・活用が可能な課程として編成する。アカデミック人間科学とプロフェッショナル人間科学の架橋、往還、連携と統合が可能なように諸領域を構成し、領域固有の専門性と領域共通の人間科学として総合性を得ることができる課程として編成する。

このために、演習系科目、実習系科目、講義系科目をおき、自らの研究にかかわる知識、方法・理論、社会性が統合的に把握できるような教育課程として編成し、授与する学位ごとに編成方針を定める。

①修士（心理学）

心理学領域、および臨床心理学領域では、その教育目標を達成することで修士（心理学）の学位を授与する。心理学領域では、人間の心と行動に関する科学的研究の成果を踏まえ、独創的な先端的探究を進めることができるようなカリキュラムとする。伝統的心理学が蓄積してきた知的財産に基づく洞察の深化と新しい心理学がもたらす批判的・複合的視点の獲得、さらに、近接領域を取り込んだ心理学の拡張を目指す。臨床心理学領域では、（財）日本臨床心理士資格認定協会の定めるカリキュラムに対応した科目を設置し、所定の要件を満たしこの領域を修了すると、直近の臨床心理士資格試験を受験することができる。付属の心理・教育相談センターと学外での実習施設（医療分野、教育分野、福祉分野）で実習を行う。

②修士（人間科学）

実践人間科学領域では、その教育目標を達成することで修士（人間科学）の学位を授与する。多様性（ダイバーシティ）を選択できる社会づくり、ライフコース形成とケア、社会的イノベーションという相互に関連し合う観点をもとにした、PBL 探究型履修モデルを基本としたカリキュラムである。そのため、関連する講義科目とともに、学外実習を必修科目として履修し、それらの活動の個別の状況、現場に埋め込まれている課題を認識し、協働で実践知として吟味するカンファレンス形式の講義により、理論と実践の架橋と往還を実践していく。

IV. 学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

人間科学研究科では、人材育成目標に向けて、修了時において院生が身に付けるべき能力（教育目標）を、授与する学位ごとに定めています。研究科が規定する修了要件（所定の単位30単位と修士論文の審査に合格すること）を満たすことでその達成とみなし、教育目標（心理学）を達成したものには、修士（心理学）を、教育目標（人間科学）を達成したものには修士（人間科学）を授与します。そのために、修了時点において学生が身につけるべき能力（教育目標）として、心理学および人間科学の学位に即して、それぞれ下記の三点を定める。

①心理学

- ・心理学、臨床心理学の専門的知識をもとにして人間についての諸問題を科学的・総合的、歴史的にとらえることができる（知識・理解）
- ・心理学、臨床心理学についての専門的技能と対応力を習得し、理論と実践を相互還流させてとらえることができる（技能・表現）
- ・人びとのニーズや社会的要請を適切にとらえ、世界的な視野をもち新しい心理学、臨床心理学の創造に高いこころざしをもって挑戦することができる（価値・姿勢）

②人間科学

- ・人間科学の専門的知識をもとにして人間についての諸問題を科学的・総合的、歴史的にとらえることができる（知識・理解）
- ・人間科学についての専門的技能と対応力を習得し、理論と実践を相互還流させてとらえることができる（技能・表現）
- ・人びとのニーズや社会的要請を適切にとらえ、世界的な視野をもち新しい人間科学の創造に高いこころざしをもって挑戦することができる（価値・姿勢）

〈修士学位論文評価基準〉

研究科にて定めた学位申請基準を満たして提出された学位論文に対して、下記の評価軸に基づき、教育目標が達成されているかを評価する。

- ・研究内容が新しい知見を提供している。
- ・当該専攻分野において専門的な価値を有する。
- ・論文の結論が根拠をもって裏づけられている。
- ・論旨が明確であり、論理的に展開されている。
- ・先行研究および資料が適切に取り扱われている。

I. 入学試験方式・募集人数・日程等

1. 入学試験方式・募集人数

専攻	領域	コース	入学試験方式	募集人数
人間科学	心理学領域	公認心理師コース	一般 一般入学試験	2名
			留学生 外国人留学生入学試験	若干名
			学内 学内進学入学試験	5名
		一般コース	一般 一般入学試験	3名
			社会人 社会人入学試験	若干名
	臨床心理学領域	公認心理師コース	社会人(協定) 社会人入学試験(協定)	若干名
			留学生 外国人留学生入学試験	若干名
			学内 学内進学入学試験	10名
		一般コース	A P U APU特別受入入学試験	若干名
			一般 一般入学試験	5名
実践人間科学領域	公認心理師コース	公認心理師コース	留学生 外国人留学生入学試験	若干名
			学内 学内進学入学試験	15名
			一般 一般入学試験	5名
		一般コース	社会人 社会人入学試験	若干名
			留学生 外国人留学生入学試験	若干名
	一般コース	公認心理師コース	A P U APU特別受入入学試験	若干名
			学内 学内進学入学試験	3名
		一般コース	一般 一般入学試験	3名
			社会人 社会人入学試験	12名
			社会人(協定) 社会人入学試験(協定)	若干名

・出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を満たさない場合があります。

- ※ 「臨床心理士」の受験資格を得ることを希望する者は、臨床心理学領域で受験してください（臨床心理学領域は（公財）日本臨床心理士資格認定協会から臨床心理士第一種指定大学院の認定を受けています）。
- ※ 「公認心理師」の受験資格を得ることを希望する者は、各領域の公認心理師コースで受験してください。なお、実践人間科学領域の公認心理師コースへは学内進学者のみ出願が可能です。
- ※ 出願受付後の領域およびコース変更は認められません。

2. 日程

実施時期	出願期間	試験日	試験予備日	合格発表日	対象入学試験方式
7月	2022年5月26日(木) ～2022年6月9日(木)	2022年 7月2日(土)	2022年 7月9日(土)	2022年 7月20日(水)	学 内
9月	2022年7月22日(金) ～2022年8月5日(金)	2022年 9月10日(土)	2022年 9月17日(土)	2022年 9月28日(水)	一般 社会人(協定) A P U
2月	2022年12月22日(木) ～2023年1月12日(木)	2023年 2月11日(土)	2023年 2月12日(日)	2023年 2月22日(水)	一般 社会人(協定) A P U

- ・「Ritsu-Mate」での出願登録は、出願期間初日の10:00（日本時間）から可能です。
- ・災害等により「試験日」に入学試験を実施できないと大学が判断した場合のみ、「試験予備日」に入学試験を延期します。「試験予備日」に入学試験を延期する場合は「Ritsu-Mate」ならびに「研究科ウェブサイト」で告知します。不測の事態により急遽延期となる場合もありますので、試験日が近づきましたら確認するようにしてください。

3. 入学検定料について

35,000円

- ・出願期間内に納入してください。
- ・納入は、クレジットカード、コンビニエンスストア、PayPal、Alipay もしくは海外送金を利用して下さい。
詳細は『「入学試験要項（研究科共通）」1. 出願手順について (3) 入学検定料について』を参照してください。

II. 出願資格・要件

※出願資格・要件において「見込み」で受験し、合格した者が、入学前日の2023年3月31日までに「見込み」を解消できない場合は、入学を許可しません。

※外国の学校教育課程の年数や取得した学位の取扱い等、下記に該当するかどうか少しでも疑問や不明な点がある場合は、必ず事前の個別審査申出期限前（23ページ参照）に総合心理学部事務室に照会してください。

※最終学歴が中国の3年制の大学（専科）の者など、最終学歴が中国の大学であり『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項（2）証明書類の提出について【中国の大学にかかる証明書】』の基準を満たしていない者は、事前の個別審査が必要です。個別審査については23ページを参照してください。

- (1) 大学*を卒業した者または本研究科入学までに卒業する見込みの者
*学校教育法第83条の大学（わが国の大学における学部の正規の課程）
- (2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機関により学士の学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
- (4) 外国の大学その他の外国の学校（＊1）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（＊2）により、学士の学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者（平成28年文部科学省令第19号）
- (5) 外国の学校が行う通信教育をわが国において履修することにより当該国の学校教育における16年の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
- (6) わが国において、文部科学大臣が外国の大学相当として指定した外国の学校の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
- (7) 文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
- (8) 旧制大学等を修了した者（昭和28年文部省告示第5号第1号～第4号、昭和30年文部省告示第39号第1号）
- (9) 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者（昭和28年文部省告示第5号第5号～第9号、昭和30年文部省告示第39号第2号）
- (10) 教育職員免許法による小学校、中学校、高等学校もしくは幼稚園の教諭もしくは養護教諭の専修免許状または一種免許状を有する者もしくは本研究科入学までに取得する見込みの者で22歳以上の者もしくは本研究科入学までに22歳に達する者、その他教育職員免許状を有する文部科学大臣の指定した者（本研究科入学までに指定の要件を満たす見込みの者を含む）（昭和28年文部省告示第5号第10号～第12号）
- (11) 飛び級入学により大学院に入学した者であって、本学大学院において大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者（＊3）
- (12) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳以上の者または本研究科入学までに22歳に達する者（＊3）

- * 1 教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府または関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものまたはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限ります。
- * 2 当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了することおよび当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号（＊1）の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含みます。
- * 3 (11)または(12)により出願しようとする者は出願に先立ち個別審査を行いますので、23ページを参照のうえ、所定の期日までに必要な手続きをとってください。

一 般

出願資格・要件の(1)～(12)のいずれかに該当する者

社会人

入学時点において満25歳に達し、かつ、出願資格・要件の(1)～(12)のいずれかに該当する者

社会人(協定)

つぎの1、2の要件をすべて満たす者

1. 入学時点で満25歳に達し、かつ、出願資格・要件の(1)～(12)のいずれかに該当する者
2. 立命館大学人間科学研究科と協定を締結している企業・団体等の推薦のある者

人間科学研究科との協定締結先一覧（2022年3月現在）

- 公益社団法人京都府看護協会
- 京都市教育委員会
- 大阪府教育委員会
- 京都府教育委員会
- 公益財団法人京都市ユースサービス協会
- 茨木市
- 公益社団法人大阪府看護協会

※推薦手続きは各団体で異なりますので、詳しくは所属する団体に確認してください。

留学生

わが国における「留学」の在留資格を有する者または本研究科入学までに取得する予定の者で、出願資格・要件の(1)～(6)、(11)、(12)のいずれかに該当する者

※大学院の授業内容を理解できる程度の日本語能力を必要とします。

学 内

立命館大学各学部4回生以上に在籍し、2022年9月卒業見込み、または2023年3月卒業見込みで、つぎの(1)～(3)の成績基準のすべてを満たす者

- (1) 出願時までに修得した卒業要件単位数が100単位以上あること（副専攻履修中の単位含む）（＊）
- (2) 出願時までに修得した単位の累積GPAが3.00以上あること
- (3) 必修外国語については所定の単位をすべて修得済であること

* 転編入学生および本学の協定にもとづく1年以上の留学を行った学生については、「4回生春学期終了時に100単位以上修得（見込）」とします。

A P U

つぎの(1)～(2)のいずれかに該当する者

- (1) APUを2023年3月に卒業見込の者（5回生以上卒業は含まない）で、第6セメスター終了時までに修得した卒業要件単位数が100単位以上で、かつその通算GPAが3.00以上である者
- (2) APU早期卒業プログラム登録者で2023年3月に卒業見込の者

III. 出願前の教員への事前相談について

必須ではありませんが、相談を希望する場合はメールで連絡を取ることができます。

〈指導を希望する教員への連絡方法〉

研究科ウェブサイトや研究者データベース等でメールアドレスを公開している教員に対しては、直接メールにて申し出てください。

■研究科ウェブサイト > <http://www.ritsumei.ac.jp/gshs/teacher/>

■研究者学術情報データベース > <https://research-db.ritsumei.ac.jp/rithp/TOP>

連絡先が公開されていない教員と連絡をとりたい場合は、指導を希望する教員を明確にしたうえで総合心理学部事務室までメールにて問い合わせてください。

■総合心理学部事務室 連絡先 > sinri01@st.ritsumei.ac.jp

IV. 出願書類

1. 出願書類

証明書の提出等、出願上の注意事項については、『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項』を参照してください。

本学が様式を指定している出願書類については、本入学試験要項の巻末に綴っています。

出願書類の提出方法については、25ページを参照してください。

志願する入学試験方式の欄を確認し、○または△の書類について、各書類の説明を確認してください。

	書類名	入学試験方式					
		一般	社会人	社会人(協定)	留学生	学内	A P U
(1)	入学試験志願票	○	○	○	○	○	○
(2)	外国籍志願者情報	△	△	△	○	△	△
(3)	卒業（見込）証明書	○	○	○	○	○	○
(4)	成績証明書	○	○	○	○	○	○
(5)	公認心理師試験科目履修証明書	△	—	—	△	△	—
(6)	志望理由書	○	○	○	○	○	○
(7)	履歴書	—	○	○	—	—	—
(8)	所属長等の推薦書	—	—	○	—	—	—
(9)	最終学校在学時の指導教員もしくは準じる人物による推薦書	—	—	—	△	—	—
(10)	学位授与証明書もしくは学位授与申請受理証明書	△	△	△	△	—	—
(11)	教育職員免許状の授与証明書	△	△	△	—	—	—
(12)	長期履修制度申請書	△	△	△	△	△	△
(13)	在職証明書	△	△	—	△	△	△

○：必須、△：該当者・希望者のみ、—：不要

(1) 入学試験志願票

「Ritsu-Mate」で出願情報登録後にダウンロードして印刷したもの

(2) 外国籍志願者情報【様式 GS1】

日本国籍を有しない者のみ

(3) 卒業（見込）証明書

出願資格・要件にかかわる出身学校のもの（原本）

【中国の大学を卒業または卒業見込みの者 ※台湾、香港、マカオの大学は含まない】

卒業（見込）証明書に代えて、以下①、②の両方を印刷して提出してください。

〈卒業した者〉

① 「教育部学历证书电子注册备案表」

② 「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」

〈卒業見込みの者〉

① 「教育部学籍在线验证报告」

② 「Online Verification Report of Student Record」

(4) 成績証明書（原本）

出願資格・要件にかかわる出身学校のもの

(5) 公認心理師試験科目履修証明書 (原本)

公認心理師コースを希望する者のみ

卒業大学または卒業予定大学から発行された「公認心理師試験科目履修証明書」を提出

※証明書が発行できない場合は、卒業大学または卒業予定大学にて発行された科目読替表と自身の成績証明書を照合し、履修済みの科目にマーカー等でチェックしたものをお送りください。資格取得にあたって大学で履修が必要な科目が履修できていることを自身で必ず確認してください。なお、入学時に再度提出いただきます。

(6) 志望理由書

2,000字以内 (参考文献含む)

一般	留学生	学内	A P U	【様式 HS1】
社会人	社会人(協定)			【様式 HS2】

(7) 履歴書 (市販用紙)

※要写真貼付

(8) 所属長等の推薦書 【様式 HS4】

(9) 最終学校在学時の指導教員もしくは準じる人物による推薦書 【様式 GS4】

提出は任意。合否判定には関係ありません。

(10) 学位授与証明書もしくは学位授与申請受理証明書 (原本)

『II. 出願資格・要件』(2)で出願する場合のみ

(11) 教育職員免許状の授与証明書 (原本)

『II. 出願資格・要件』(10)で出願する場合のみ

(12) 長期履修制度申請書 【様式 HS5】

長期履修制度による入学を希望する者のみ (※詳細は13ページを参照してください)

(13) 在職証明書 (書式自由)

長期履修制度による入学を希望する者のみ (※詳細は13ページを参照してください)

2. 注意事項

(1) 「出願書類」および「Ritsu-Mate」に記入する氏名は、『「入学試験要項 (研究科共通)」2. 出願上の注意事項 (1) 氏名の記入方法』を参照してください。

(2) 一旦提出された書類は理由の如何にかかわらず返却しません。

V. 選考方法・受験票について

1. 選考方法について

一 般

(1) 選考方法・試験科目

書類選考、筆記試験および面接試験を総合評価し合格者を決定します。

- ①書類選考
- ②筆記試験

「筆記試験科目表」

領域・コース	科目	内容	試験時間
心理学領域 公認心理師コース／一般コース	外国語	英語《辞書持込不可》	60分
	専門	①心理学共通 * ②心理学（心理学、心理学研究法）	90分
臨床心理学領域 公認心理師コース	外国語	英語《辞書持込不可》	60分
	専門	①心理学共通 * ②臨床心理学（心理療法、心理検査）	90分
臨床心理学領域 一般コース	外国語	英語《辞書持込不可》	60分
	専門	①心理学共通 * ②心理学（心理学、心理学研究法） ③臨床心理学（心理療法、心理検査） 上記のうち2科目選択（③は必ず選択）	90分
実践人間科学領域 一般コース	外国語	英語《辞書持込不可》	60分
	専門	①心理学共通 * ②心理学（心理学、心理学研究法） ③臨床心理学（心理療法、心理検査） ④実践人間科学（心理学をコアとする人間科学） 上記のうち2科目選択（④は必ず選択）	90分

* 心理学共通は選択問題および語句説明問題です。

(3) 面接試験

提出書類に基づき、入学後の熱意や入学後の学修課題等について審査します。

(2) 試験時間割

入室・説明	第1时限 外国語	第2时限 専門	第3时限 面接試験
8：45～9：00	9：00～10：00	11：00～12：30	13：30～

(3) 試験会場

立命館大学大阪いばらきキャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

社会人**(1) 選考方法・試験科目**

書類選考、筆記試験および面接試験を総合評価し合格者を決定します。

①書類選考

②筆記試験

「筆記試験科目表」

領域・コース	科目	内容	試験時間
心理学領域・一般コース、 実践人間科学領域・一般コース		小論文	60分
臨床心理学領域・一般コース		小論文	60分
	専門	①心理学共通 * ②心理学（心理学、心理学研究法） ③臨床心理学（心理療法、心理検査） 上記のうち2科目選択（③は必ず選択）	90分

*心理学共通は選択問題および語句説明問題です。

③面接試験

提出書類に基づき、入学後の熱意や入学後の学修課題等について審査します。

(2) 試験時間割

〈心理学領域・一般コース〉・〈実践人間科学領域・一般コース〉

入室・説明	第1時限 小論文	第2時限 面接試験
8：45～9：00	9：00～10：00	11：00～

〈臨床心理学領域・一般コース〉

入室・説明	第1時限 小論文	第2時限 専門	第3時限 面接試験
8：45～9：00	9：00～10：00	11：00～12：30	13：30～

(3) 試験会場

立命館大学大阪いばらきキャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

社会人(協定)**(1) 選考方法・試験科目**

書類選考、筆記試験および面接試験を総合評価し合格者を決定します。

①書類選考

②筆記試験

試験科目 小論文

試験時間 60分

③面接試験

提出書類に基づき、入学後の熱意や入学後の学修課題等について審査します。

(2) 試験時間割

入室・説明	第1時限 小論文	第2時限 面接試験
8：45～9：00	9：00～10：00	11：00～

(3) 試験会場

立命館大学大阪いばらきキャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

留学生

(1) 選考方法・試験科目

書類選考、筆記試験および面接試験を総合評価し合格者を決定します。

①書類選考

②筆記試験

「筆記試験科目表」

領域・コース	科目	内容	試験時間
心理学領域 公認心理師コース／一般コース		小論文	60分
	専門	①心理学共通 * ②心理学（心理学、心理学研究法） 上記2科目	90分
臨床心理学領域 公認心理師コース		小論文	60分
	専門	①心理学共通 * ②臨床心理学（心理療法、心理検査） 上記2科目	90分
臨床心理学領域 一般コース		小論文	60分
	専門	①心理学共通 * ②心理学（心理学、心理学研究法） ③臨床心理学（心理療法、心理検査） 上記のうち2科目選択（③は必ず選択）	90分
実践人間科学領域 一般コース		小論文	60分
	専門	①心理学共通 * ②心理学（心理学、心理学研究法） ③臨床心理学（心理療法、心理検査） ④実践人間科学（心理学をコアとする人間科学） 上記のうち2科目選択（④は必ず選択）	90分

* 心理学共通は選択問題および語句説明問題です。

③面接試験

提出書類に基づき、入学後の熱意や入学後の学修課題等について審査します。

(2) 試験時間割

入室・説明	第1時限 小論文	第2時限 専門	第3時限 面接試験
8：45～9：00	9：00～10：00	11：00～12：30	13：30～

(3) 試験会場

立命館大学大阪いばらきキャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

学 内**(1) 選考方法・試験科目**

書類選考、筆記試験および面接試験を総合評価し合格者を決定します。

①書類選考

②筆記試験

試験科目 心理学共通 *心理学共通は選択問題および語句説明問題です。

試験時間 45分

③面接試験

提出書類に基づき、入学後の熱意や入学後の学修課題等について審査します。

(2) 試験時間割

入室・説明	第1時限 専門	第2時限 面接試験
8：45～9：00	9：00～9：45	10：15～

(3) 試験会場

立命館大学大阪いばらきキャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

A P U**(1) 選考方法・試験科目**

書類選考、筆記試験および面接試験を総合評価し合格者を決定します。

①書類選考

②面接試験

提出書類に基づき、入学後の熱意や入学後の学修課題等について審査します。

③筆記試験

試験科目 小論文

試験時間 60分

(2) 試験時間割

入室・説明	第1時限 小論文	第2時限 面接試験
8：45～9：00	9：00～10：00	11：00～

(3) 試験会場

立命館大学大阪いばらきキャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

2. 受験票について

受験票は試験日の約1週間前から「Ritsu-Mate」よりダウンロードできます。印刷したうえで試験当日に持参してください（『「入学試験要項（研究科共通）」4. 入学試験受験にあたって(2)受験票について』参照）。

VI. 長期履修制度について

1. 「長期履修制度」概要

本制度は、博士課程前期課程・修士課程・専門職学位課程に入学する者を対象とし、在学中に職業を有することにより、学修・研究時間を充分に取ることができず標準修業年限で修了することが困難な場合、標準修業年限を超えて、在学年限（4年）の範囲内の期間において計画的に教育課程を履修することを目的とした制度です。

2. 申請資格

つぎの(1)～(3)のいずれかに該当する者

- (1) 期間の定めの有無にかかわらず雇用されている者
- (2) 個人事業主として報酬を得て活動をしている者
- (3) 非営利活動法人に関わる活動、ボランティア活動等の報酬を得ない活動をしている者

3. 申請方法

(1)申請書類

①「長期履修制度申請書」【様式 HS 5】

申請書の「申請理由」にはつぎの内容を記入してください。

- ・長期履修制度を申請する理由
- ・長期履修が許可された場合の履修・研究計画

②在職証明書

- ・入学試験出願時に、勤務していることを示す勤務先が発行した証明書（書式自由）

- ・個人事業主や非営利活動法人での活動やボランティア活動をしている者は、所属組織が作成した証明書（書式自由）

※採用内定通知（コピー可）の提出も可能

※「社会人入学試験（協定）」を受験する者は提出不要

(2)申請書類の提出について

入学試験出願時に、上記の申請書類を他の出願書類と共に送付してください。

4. 審議

提出された書類を基に、研究科委員会の議を経て、研究科長が在学年限を上限として長期履修の許可または不許可を決定します。

5. 学費

長期履修が許可された場合の授業料は、標準修業年限（2年）で納入する授業料総額を、長期履修が許可された年限内（在学を予定している年限）で納入していただきます。

※端数処理の関係上、学期ごとに納入する金額の総額が、標準修業年限で納入する授業料総額と異なる場合があります。

※入学金および諸会費は別途納入する必要があります。

例：人間科学研究科（2022年度授業料で算出し、入学金・諸会費は除いた場合）

■標準修業年限（2年）在学する場合 (円)

年次	第1年次		第2年次		合計	
	学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	
授業料	432,200	432,200	432,200	432,200	432,200	1,728,800

■長期履修制度を利用し、3年（6学期）在学する場合 (円)

年次	第1年次		第2年次		第3年次		合計	
	学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	
授業料	288,200	288,200	288,200	288,200	288,200	288,200	288,200	1,729,200

6. 長期履修が許可された年限を変更する場合

原則として長期履修が許可された年限で履修し修了することとします。ただし、やむを得ず許可された年限を変更する必要がある場合は、変更手続きを期日までに行ってください。学費の取り扱いを変更します。

①長期履修が許可された年限より延長する場合

延長した学期の授業料については、標準修業年限を超えた学生と同様、通常の授業料の半額を適用します。

②長期履修が許可された年限より短縮する場合

既に納入された授業料総額と標準修業年限内での授業料総額との差額を算出し、不足する金額について、修了を短縮した場合の学期で納入していただくこととなります。なお、一度短縮が承認され、その後延長することになった場合、延長した学期の授業料については、通常の授業料の半額を適用します。

博士課程後期課程

I. 人材育成目的

人間科学研究科は、心理学とその隣接領域の科学的、総合的知識にもとづいて包括的に人間を理解し、理論と実践を相互還流させる高度な技能と対応力を身につけることで、人々のニーズや社会的要請を適切に捉えて、学術と社会の発展に貢献することができる人材を育成することを目的とする。

人間科学研究科人間科学専攻博士課程前期課程に心理学領域、臨床心理学領域、実践人間科学領域の3領域を置き、心と行動の理論的、実証的研究および臨床と支援の実践的研究を行う。本課程は、これらの人間科学研究を通じて、国際的、かつ、総合的視野を持って学術の発展と社会の進歩、安寧に貢献できる人材の育成を目的とする。

II. 入学者受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）

人間科学（心理学、臨床心理学、実践人間科学等の諸分野）における博士課程前期課程レベル（修士課程レベル）の知識・技能を基盤に、自らの問題意識について、さらに理論的にも実践的にも独創的かつ先進的な研究を行う意欲がある人物を求める。本研究科は、このような研究科の理念に賛同し、博士課程前期課程及び同後期課程を通じて、高度な専門性の獲得をめざす下記のような条件を満たす人材を求める。

- ・人間科学（心理学、臨床心理学、実践人間科学）の専門的知識をもとにして人間についての諸問題を科学的・総合的にとらえることができる者（知識・理解）
- ・人間科学（心理学、臨床心理学、実践人間科学）についての専門的技能と対応力を習得し、理論と実践を相互還流させてとらえることができる者（技能・表現）
- ・人びとのニーズや社会的要請を適切にとらえ、新しい人間科学（心理学、臨床心理学、実践人間科学）の創造に高いこころざしをもって挑戦することができる者（価値・姿勢）

III. 教育課程の編成方針（カリキュラム・ポリシー）

人間科学研究科では、人材育成目的（養成する人材像）と研究科の特色を具体化して、以下のように教育課程を編成する。

博士課程後期課程は、アカデミック人間科学とプロフェッショナル人間科学の架橋、往還、連携と統合が可能なように人間科学プロジェクト演習ならびに共通科目群を開設し、授与する学位ごとに編成方針を定める。

①博士（心理学）

心理学、臨床心理学の分野において、理論的・基礎的な対象の理解と、応用的・実践的な知識の活用が可能な人間科学をめざす課程として編成する。

②博士（人間科学）

人間科学の分野において、理論的・基礎的な対象の理解と、応用的・実践的な知識の活用が可能な人間科学をめざす課程として編成する。

IV. 学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

人間科学研究科では、人材育成目標に向けて、修了時において院生が身に付けるべき能力（教育目標）を、授与する学位ごとに定めています。研究科が規定する修了要件（所定の単位7単位と博士学位論文の審査に合格すること）を満たすことでその達成とみなし、教育目標（心理学）を達成したものには、博士（心理学）を、教育目標（人間科学）を達成したものは博士（人間科学）を授与します。そのために、修了時点において学生が身につけるべき能力（教育目標）として、心理学および人間科学の学位に即して、それぞれ下記の四点を定める。

①心理学

- ・心理学、臨床心理学に関する専門的知識をもとにして、批判的・科学的・総合的かつ世界的な視野において人間科学の諸課題をとらえることができる（知識・理解）
- ・心理学、臨床心理学についての高度な専門的技能と対応力
- ・実践力を習得し、人間科学の理論と実践を相互還流させてとらえることができる（技能・表現）
- ・新しい心理学、臨床心理学の創造に高いこころざしをもって挑戦する意欲を持ち、グローバルな視点から人びとのニーズや社会的要請を適切にとらえることができる（価値・姿勢）
- ・理論的にも実践的にも先進的な研究を行える問題意識と課題遂行能力を持ち、心理学、臨床心理学における今日的課題を敏感かつ的確に捉えることができる（独創性・課題遂行能力）

②人間科学

- ・人間科学に関する専門的知識をもとにして、批判的・科学的・総合的かつ世界的な視野において人間科学の諸課題をとらえることができる（知識・理解）
- ・人間科学についての高度な専門的技能と対応力・実践力を習得し、人間科学の理論と実践を相互還流させてとらえができる（技能・表現）
- ・新しい人間科学の創造に高いこころざしをもって挑戦する意欲を持ち、グローバルな視点から人びとのニーズや社会的要請を適切にとらえることができる（価値・姿勢）
- ・理論的にも実践的にも先進的な研究を行える問題意識と課題遂行能力を持ち、人間科学における今日的課題を敏感かつ的確に捉えることができる（独創性・課題遂行能力）

〈論文審査基準〉

研究科にて定めた学位申請基準を満たして提出された学位論文に対して、下記の評価軸に基づき、教育目標が達成されているかを評価する。

- ・研究内容が新しい知見を提供し独創性を有している
- ・当該専攻分野において専門的かつ学術的な価値を有する。
- ・論文の結論が理論的に根拠づけられている
- ・論旨が一貫して明確であり、論理的に展開されている
- ・先行研究および資料が適切かつ厳密に取り扱われている。

I. 入学試験方式・募集人数・日程等

1. 入学試験方式・募集人数

専攻	入学試験方式	募集人数
人間科学	一般 一般入学試験	5名
	社会人 社会人入学試験	5名
	留学生 外国人留学生入学試験	若干名
	学内 学内進学入学試験	10名

・出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を満たさない場合があります。

2. 日程

実施時期	出願期間	試験日	試験予備日	合格発表日	対象入学試験方式
9月	2022年7月22日(金) ～2022年8月5日(金)	2022年 9月10日(土)	2022年 9月17日(土)	2022年 9月28日(水)	一般 社会人
2月	2022年12月22日(木) ～2023年1月12日(木)	2023年 2月11日(土)	2023年 2月12日(日)	2023年 2月22日(水)	留学生 学内

- ・「Ritsu-Mate」での出願登録は、出願期間初日の10:00（日本時間）から可能です。
- ・災害等により「試験日」に入学試験を実施できないと大学が判断した場合のみ、「試験予備日」に入学試験を延期します。「試験予備日」に入学試験を延期する場合は「Ritsu-Mate」ならびに「研究科ウェブサイト」で告知します。不測の事態により急遽延期となる場合もありますので、試験日が近づきましたら確認するようにしてください。

3. 入学検定料について

入学検定料	入学試験方式
35,000円	一般 社会人 留学生
不要	学内

- ・出願期間内に納入してください。
- ・納入は、クレジットカード、コンビニエンスストア、PayPal、Alipay もしくは海外送金を利用して下さい。詳細は『「入学試験要項（研究科共通）」1. 出願手順について(3)入学検定料について』を参照してください。
- ・本学大学院の博士課程前期課程、修士課程または専門職学位課程を2022年9月修了（修了見込みを含む）または2023年3月修了見込みの者が引き続いで博士課程後期課程に進学するために出願する場合は、入学検定料の納入は不要です。

II. 出願資格・要件

- ※ 出願資格・要件において「見込み」で受験し、合格した者が、入学前日の2023年3月31日までに「見込み」を解消できない場合は、入学を許可しません。
- ※ 外国の学校教育課程の年数や取得した学位の取扱い等、下記に該当するかどうか少しでも疑問や不明な点がある場合は、必ず事前の個別審査申出期限前（23ページ参照）に総合心理学部事務室に照会してください。

- (1) 修士の学位もしくは専門職学位を有する者または入学までに授与される見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された者または入学までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育をわが国において履修し、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された者または入学までに授与される見込みの者
- (4) わが国において、文部科学大臣が外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程を修了し、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された者または入学までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (6) 大学等を卒業し、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、本学大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者（平成元年文部省告示第118号）（＊）
- (7) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者（＊）

*(6)または(7)により出願しようとする者は出願に先立ち個別審査を行いますので、23ページを参照のうえ所定の期日までに必要な手続きをとってください。

一 般

出願資格・要件の(1)～(7)のいずれかに該当する者で、つぎの要件を満たす者

・TOEFL iBT® テスト 61点以上、または TOEIC® L&R 公開テスト 500点以上の英語学力を有する者（＊）

*TOEFL iBT® テストは Test Date スコアのみを出願スコアとして活用します（MyBest™ スコアは活用しません）。

社会人

入学時点において満27歳に達し、かつ、出願資格・要件の(1)～(7)のいずれかに該当する者

留学生

わが国における「留学」の在留資格を有する者または本研究科入学までに取得する予定の者で、出願資格・要件の(1)～(7)のいずれかに該当する者

*大学院の授業内容を理解できる程度の日本語能力を必要とします。

学 内

立命館大学各研究科博士課程前期課程2回生以上に在籍し、2022年9月修了見込み、または2023年3月修了見込みで、つぎの(1)～(2)の基準のすべてを満たす者

- (1) 出願時までに修得した単位の累積GPAが3.00以上であること
- (2) 本研究科博士課程後期課程を専願する者（合格した場合は入学を確約できる者）

III. 出願前の教員への事前相談について

必要

出願希望者は、出願手続以前に指導を希望する教員に申し出て、研究計画等について事前の相談を行い、その教員名を「志望理由書・研究計画書」【様式 HS 3】に記入してください。

〈指導を希望する教員への連絡方法〉

研究科ウェブサイトや研究者データベース等でメールアドレスを公開している教員に対しては、直接メールにて申し出てください。

■研究科ウェブサイト > <http://www.ritsumei.ac.jp/gshs/teacher/>

■研究者学術情報データベース > <https://research-db.ritsumei.ac.jp/rithp/TOP>

連絡先が公開されていない教員と連絡をとりたい場合は、指導を希望する教員を明確にしたうえで総合心理学部事務室までメールにて問い合わせてください。

■総合心理学部事務室 連絡先 > sinri01@st.ritsumei.ac.jp

IV. 出願書類

1. 出願書類

証明書の提出等、出願上の注意事項については、『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項』を参照してください。

本学が様式を指定している出願書類については、本入学試験要項の巻末に綴っています。

出願書類の提出方法については、25 ページを参照してください。

志願する入学試験方式の欄を確認し、○または△の書類について、各書類の説明を確認してください。

	書類名	入学試験方式			
		一般	社会人	留学生	学内
(1)	入学試験志願票	○	○	○	○
(2)	外国籍志願者情報	△	△	○	△
(3)	修了（見込）証明書	○	○	○	○
(4)	成績証明書	○	○	○	○
(5)	志望理由書・研究計画書	○	○	○	○
(6)	TOEFL IBT® テストまたは TOEIC® L&R 公開テストの成績通知書	○	—	—	—
(7)	修士論文（または修士論文の研究計画）	○	○	○	○
(8)	上記(7)の概要	△	△	△	△
(9)	研究業績一覧	△	△	△	△
(10)	履歴書	—	○	—	—
(11)	最終学校在学時の指導教員もしくは準じる人物による推薦書	—	—	△	—

○：必須、△：該当者・希望者のみ、—：不要

(1) 入学試験志願票

「Ritsu-Mate」で出願情報登録後にダウンロードして印刷したもの

(2) 外国籍志願者情報【様式 GS1】

日本国籍を有しない者のみ

(3) 修了（見込）証明書

出願資格・要件にかかわる出身学校のもの（原本）

※外国の大学院を修了した者については、学位の取得が確認できること

【中国の大学院を修了または修了見込みの者 ※台湾、香港、マカオの大学院は含まない】

修了（見込）証明書に加えて、以下①、②の両方を印刷して提出してください。

〈修了した者〉

① 「教育部学历证书电子注册备案表」

② 「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」

〈修了見込みの者〉

① 「教育部学籍在线验证报告」

② 「Online Verification Report of Student Record」

(4) 成績証明書（原本）

出願資格・要件にかかわる出身学校のもの

- (5) 志望理由書・研究計画書【様式 HS3】
2,000字以内（参考文献含む）
- (6) TOEFL IBT® テストまたは TOEIC® L&R 公開テストの成績通知書（スコア、公式認定証）（コピー可）
各成績通知書（スコア、公式認定証等）の有効期限は、出願開始日から起算し、過去2年以内に受験したものとします。
※ TOEFL IBT® テストは TestDate スコアのみを出願スコアとして活用します（MyBest スコアは活用しません）。
- (7) 修士論文（または修士論文の研究計画）
・使用言語は日本語または英語とします。その他の言語を使用している場合は事前に相談してください。
・修士の学位を有する者については、修士論文のほかに、他の論文をあわせて提出し、審査の対象とすることができます。
・その他の研究業績・著作物がある場合は提出することができます。
・修士論文を出願期間までに提出できない修了見込者は、2023年1月31日までの期間内での提出可能日を明記してください（9月実施の入学試験で合格した場合も届出の期限までに総合心理学部事務室に提出してください）。
- (8) 上記(7)の概要（書式自由）
2,000字程度（日本語）
ただし、修了見込者で修士論文の研究計画を提出する場合は概要の提出は不要です。
- (9) 研究業績一覧（書式自由）
提出は任意。主な研究業績として、著書、論文、国内外学会発表等あれば、一覧で記載してください。
- (10) 履歴書（市販用紙）
※写真貼付
- (11) 最終学校在学時の指導教員もしくは準じる人物による推薦書【様式 GS4】
提出は任意。合否判定には関係ありません。

2. 注意事項

- (1) 「出願書類」および「Ritsu-Mate」に記入する氏名は、『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項（1）氏名の記入方法』を参照してください。
- (2) 一旦提出された書類は理由の如何にかかわらず返却しません。

V. 選考方法・受験票について

1. 選考方法について

(1) 選考方法

書類選考および面接試験を総合評価し合格者を決定します。

- ①書類選考
- ②面接試験

提出書類に基づき、修士論文に関する口頭試問を行います。また、入学後の熱意や入学後の学修課題等について審査します。

(2) 試験時間割

入室・説明	第1 時限 面接試験
8：45～9：00	9：00～

(3) 試験会場

立命館大学大阪いばらきキャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

2. 受験票について

受験票は試験日の約1週間前から「Ritsu-Mate」よりダウンロードできます。印刷したうえで試験当日に持参してください（『「入学試験要項（研究科共通）」4. 入学試験受験にあたって(2)受験票について』参照）。

共通事項

I. 出願前の個別審査について（該当者のみ）

本学大学院では、大学院教育の活性化等を図る観点から、社会人等であって大学院で学修を行う意欲と能力を有する個人について、大学院教育を受ける機会を提供するため、学歴に関する出願資格を有しない者を対象に出願前の個別の入学資格審査を行います。

本学大学院の行う個別審査によって、博士課程前期課程においては大学を卒業した者、博士課程後期課程においては修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者には、大学院入学試験への出願が認められます。

個別審査により出願資格を得ることが認められている入学試験方式において個別審査を希望する者は、所定の期日までに必要な手続きをとってください。

なお、出願資格の有無について少しでも不明な点がある場合は必ず審査申出期限前に総合心理学部事務室までお問い合わせください。

※個別審査はあくまで入学資格の有無にかかる審査であり、入学者選抜とは別個のものですので、この審査に合格した後に入学試験を受ける必要があります。

1. 手続手順

Step1：審査申出期限までに個別審査を希望する旨を総合心理学部事務室までメールにて申し出る。



Step2：審査に必要な提出書式を受領する。



Step3：指定された審査書類提出期限までに総合心理学部事務室に必要書類を郵送にて提出する。



Step4：審査結果の通知を受け取り、合格であれば、入学試験要項に基づき出願をする。

2. 審査方法

書類審査（必要に応じて面接を行う場合があります）

3. 審査内容

つぎのような個々人の学修歴や実績の情報などに基づいて、博士課程前期課程においては大学を卒業した者、博士課程後期課程においては修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められるか審査を行います。

- ・専修学校、各種学校等の課程の修了等の学修歴等
- ・社会における実務経験や取得した資格等
- ・大学の正規学生、科目等履修生として修得した一定の単位
- ・その他、旧制諸学校で修了した課程の内容

4. 審査申出期限

〈審査申出期限〉

9月実施入学試験：2022年6月30日（木）

2月実施入学試験：2022年11月11日（金）

5. 提出書類

一旦受理した書類は、理由の如何にかかわらず返却しません。

〈博士課程前期課程〉

提出書類	備考
①個別審査の申請書（兼履歴書） ②志望理由書・研究計画書等 ③学歴や在学中の成績を証明する書類の原本（コピー不可） （例：卒業証明書、在籍証明書、成績証明書等） ④その他、個別に提出を指示する書類	<ul style="list-style-type: none"> ①②の様式は総合心理学部事務室にメールにて照会してください。 本人の希望により、その他証明書、論文、作品、資料などを添付することを認めます。

〈博士課程後期課程〉

提出書類	備考
①個別審査の申請書（兼履歴書） ②志望理由書・研究計画書等 ③学歴や在学中の成績を証明する書類の原本（コピー不可） （例：修了証明書、在籍証明書、成績証明書等） ④修士論文に相当する研究実績 ⑤その他、個別に提出を指示する書類	<ul style="list-style-type: none"> ①②の様式は総合心理学部事務室にメールにて照会してください。

6. 提出先

立命館大学 大学院入学試験 総合心理学部事務室

〒567-8570 大阪府茨木市岩倉町 2-150

電話 (072) 665-2190 (直通)

メールアドレス sinri01@st.ritsumei.ac.jp

※提出は郵送のみ受付

7. 審査費用

無料

8. 審査結果の通知方法

入学試験の出願期間最終日の 1 週間前までに郵送またはメールで通知します。

9. 審査結果の有効範囲・期限

研究科ごとに、同一の入学時期の入学試験に限り有効です。

II. 出願書類の提出について

1. 出願書類の提出について

※出願期間を過ぎた書類の提出は認めません。

出願期間内に入学検定料を納入のうえ、所定の出願書類を提出してください。

出願書類の提出は郵送に限ります（出願期間最終日必着）。

出願書類の到着状況は、自身が利用したサービスの追跡サイト等で確認してください。

〈日本国内から出願する場合〉

①市販の封筒（A4 サイズの書類が入るもの）を用意してください。

②「Ritsu-Mate」から「宛名ラベル」をダウンロードして印刷してください。

③②の「宛名ラベル」を①の封筒に貼付し、出願書類を一括して封入したうえで「簡易書留速達郵便」にて送付してください（郵便局窓口から送付すること。ポストへの投函不可）。

〈日本国外から出願する場合〉

①市販の封筒（A4 サイズの書類が入るもの）を用意してください。

②①の封筒に必要事項を記入のうえ出願書類を一括して封入し、国際スピード郵便（EMS）等、航空扱いの国際宅配便等配送状況を確認できる方法で送付してください。

2. 出願書類提出先

立命館大学 大学院入学試験 総合心理学部事務室

〒 567-8570 大阪府茨木市岩倉町 2-150

電話 (072) 665-2190 (直通)

III. 合格発表について

合否結果および入学手続書類は、入学試験志願票に記載されている住所宛に合格発表日当日に発送します。また、合否結果は合格発表日の 10:00 に「Ritsu-Mate」ならびに「大学院入試情報サイト」で発表しますが、これは受験生の便宜を考慮したものであり、正式な合否の発表は郵便でお送りする合否結果通知です。合否は必ず合否結果通知で確認してください。

出願書類提出後、書類送付先を変更する場合は、氏名、受験番号および変更後の新住所等を総合心理学部事務室へ連絡してください。

入学手続については、『「入学試験要項（研究科共通）」5. 入学手続について』を参照してください。

「立命館大学大学院 入試情報サイト」URL

http://www.ritsumei.ac.jp/gr/announce_procedures/announce.html

※合否結果に関するお問い合わせには一切お答えできませんのでご了承ください。

<在留資格「留学」の取得について>

- ・在留資格を新規に取得する者、および入学までに在留カードの在留期限が切れる者は、入学までに在留資格の新規取得または在留期間更新の手続きが必要です。なお、在留資格の新規取得が必要な者が 2 月実施入学試験で合格した場合、入学までに在留資格取得が間に合わない可能性がありますので、合格後速やかに入学手続を行ってください。

- ・出願時に在留カードを有していても、退学や卒業などの事由で在留カードが無効となる場合があります。その場合はご自身で在留資格を更新するか、修学可能な別の在留資格に変更するか、新規に取得する必要があります。

出願書類の様式一覧

		様式	ページ
GS	1	外国籍志願者情報	27
	2	日本語能力認定書【任意】	29
	4	推薦書【任意】	31～32
HS	1	志望理由書（博士課程前期課程） 〈一般入学試験・外国人留学生入学試験・学内進学入学試験・APU特別受入入学試験〉	33～34
	2	志望理由書（博士課程前期課程） 〈社会人入学試験・社会人入学試験（協定）〉	35～36
	3	志望理由書・研究計画書（博士課程後期課程） 〈一般入学試験・社会人入学試験・外国人留学生入学試験・学内進学入学試験〉	37～38
	4	所属長等の推薦書 〈社会人入学試験（協定）〉	39
	5	長期履修制度申請書	41



外国籍志願者情報 / Application Sheet For Non-Japanese Applicants

該当する項目のみ記入・添付してください。

※日本国籍を有しない者のみ提出してください。多重国籍で日本国籍を有する者は提出不要です。

Complete only the sections that apply to you.

*Only required from applicants who do not have Japanese nationality. This form is not required if you have multiple citizenships that include Japanese nationality.

I. 在留資格について/ Status of residence

以下のうち該当するものを選択☑・記入してください。/ Complete only the sections that apply to you.

A 現在(出願時点)在留カードまたは特別永住者証明書を有しておらず、入学時に在留資格「留学」を取得する予定である。

Currently (at the time of application) I do not have a Japanese Residence Card or Special Permanent Resident Certificate, and I plan to obtain a "Student" status of residence at the time of admission.

B 現在(出願時点)、在留資格「留学」の在留カードを有している。/Currently (at the time of application) I have a "Student" status of Japanese Residence Card. 現在通っている学校の卒業(または退学)日を記入し、以下貼付欄に在留カードのコピーを貼付してください。

Please write the scheduled date of graduation (or leaving) from the current educational institution and attach a copy of your residence card in the attachment area.

現在通っている学校の卒業(または退学)予定日

Scheduled date of graduation (or leaving) from the current educational institution.

※If you have already graduated (or left), enter the date of graduation (leaving).

(MM/DD/YYYY)

C 現在(出願時点)、在留資格「留学」以外の在留カードを有している。

Currently (at the time of application) I have a Japanese Residence Card other than the "Student" status.

以下のうち該当するものを選択し、以下貼付欄に在留カードのコピーを貼付してください。

Select the following applicable items and please attach a copy of your residence card in the attachment area.

入学までに在留資格「留学」へ変更する予定である。/ I plan to change my status of residence to "Student" by the date of enrollment.

在留資格「留学」へ変更する予定はない。/ I do not plan to change my status of residence to "Student".

D 現在(出願時点)、特別永住者証明書を有している。/Currently (at the time of application) I have a Special Permanent Resident Certificate.

<在留カードのコピー(裏裏面)貼付欄 / Attachment area of a Japanese Residence Card (Both sides)>

※B, Cに該当する者のみ / Only those who fall under B and C.

表面 / Front of card	裏面 / Back of card

II. パスポートのコピーの提出 / A photocopy of applicant's passport information page

※出願時に有効期限内のパスポートを取得している者のみ(特別永住者は提出不要)

* Only those who have a valid passport at the time of application (except for special permanent residents)

パスポートの氏名・生年月日が記載されたページをA4サイズの用紙にコピーし、本様式とあわせて提出してください。

Make a photocopy of your passport information page showing your name and date of birth on an A4-size paper and submit it together with this form.



III. その他 / Others

該当する項目のみ回答してください。/ Complete only the sections that apply to you.

1. 職歴 / Work experience

勤務先(所在地) Name of employer (Address)	勤務内容 Job description	勤務期間 Period of employment (MM/DD/YYYY)

2. 兵役 / Military service

開始/from (MM/YYYY)	終了/end (MM/YYYY)
----------------------	---------------------

以上のとおり、相違ありません。/I certify that the above statements are true and correct to the best of my knowledge.

日付/Date: (MM/DD/YYYY)

署名/Signature:

2023.4

日本語能力認定書【任意】

志願者氏名：_____

住 所：_____

日本語講師または適当な方に記入を依頼し、厳封してください。

	優	良	可	不可
話す力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
聞く力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
書く力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
読む力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

注：日本語での修学を前提として、熟達程度の
該当箇所にチェックしてください。

評価基準	
優	－日本における日常生活、大学での勉学とともに充分にこなせる能力を有する。
良	－半年未満の今後の指導で、優レベルの能力を有する可能性がある。
可	－一年未満の今後の指導で、優レベルの能力を有する可能性がある。
不可	－初步的な能力であり、長期に渡る充分な指導が必要である。

方法：_____

使用した教科書：_____

備考：_____

【記入者】所属：_____

役職：_____

氏名：_____

住所：_____

署名：_____

日付：_____

立命館大学

Ritsumeikan University

2023. 4

推 薦 書 【任 意】

LETTER OF RECOMMENDATION (OPTIONAL)

志願者へ

下に自分の氏名と住所を記入し署名のうえ、推薦者に手渡してください。

To the applicant:

推薦書は、推薦者が厳封してください。氏名と住所については活字体で記入してください。

Fill in your name, address and signature below and deliver to the person who will write this recommendation. The written recommendation should be sealed by the respondent and be enclosed with the application for admission. Please print all information except signature.

私はこの推薦書が入学目的以外に使用されることはないものと理解し、将来本状の内容を知る要求はいたしません。

I understand that this letter will be used only for the purpose of admission and hereby waive my right to see it.

姓

Last (family) name (print)

名

First name

Middle name

現住所

Current address

署名

Signature

推薦者へ

上記の者は立命館大学に入学を希望しております。つきましては、下記事項

To the respondent:

についての評価をお聞かせ下さい。秘密は厳守いたします。

記入の後は厳封のうえ、志願者に渡してください。

The person whose name appears above has applied for admission to Ritsumeikan University. We would like to have your assessment of the applicant as called for below.

Any information you provide will be considered strictly confidential. After completing this letter, please seal it in the envelope, and deliver or mail it to the applicant.

1. 本人を知るようになってどのくらいになりますか。また、どんなご関係ですか。

How long have you known the applicant and in what context?

2. 本人に関するご意見（本人が日本で勉学するのに必要な資質、能力等について率直なご意見をお書きください。なお、本人の研究に関する評価を詳しく記入してください。）

In your statement concerning the applicant, we would appreciate your candid opinion of the applicant's qualifications for study in Japan. Please indicate in detail your assessment of the applicant's ability in his/her field of study.

3. ご存知の学生たちの中で、本人はどの辺りに位置するか示してください。

(該当するものを○で囲んでください。)

Please indicate where the applicant would rank among students with whom you are acquainted.
(Circle the appropriate word.)

極めて優れている Outstanding (top5%)	優れている Excellent (top15%)	良 い Good (top third)	平均的 Average (middle third)
------------------------------------	--------------------------------	----------------------------	----------------------------------

氏名

Print name :

現住所

Current address :

電話 Phone number :

役職 Title :

日付 Date :

署名 Signature :

立命館大学

Ritsumeikan University

博士課程前期課程用

一般入学試験・外国人留学生入学試験・学内進学入学試験・APU特別受入入学試験

志 望 理 由 書

※パソコン等で作成する場合はこの枠内に大きさを合わせて貼付してください。

※用紙が不足する場合は、コピーしてください。

博士課程前期課程用 社会人入学試験・社会人入学試験(協定)

志 望 理 由 書

※パソコン等で作成する場合はこの枠内に大きさを合わせて貼付してください。



※用紙が不足する場合は、コピーしてください。

志 望 理 由 書 · 研 究 計 画 書

※パソコン等で作成する場合はこの枠内に大きさを合わせて貼付してください。

※用紙が不足する場合は、コピーしてください。

社会人入学試験(協定)

所属長等の推薦書

ふりがな 氏名		大学	学部
		年	月
(記入欄)			
推薦者 所属機関等・職名・氏名			
印			

推薦者 所屬機關等・職名・氏名

印

※パソコン等で作成する場合は枠内に大きさを合わせて貼付してください。

受験番号（記入不要）

立命館大学大学院人間科学研究科長殿

長期履修制度申請書

私は、在学中に職業を有することにより、学修・研究時間を充分に取ることが出来ず、標準修業年限で修了することが困難であり、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修することを希望します。

長期履修を希望する年限	年	修了希望年月	年	月
-------------	---	--------	---	---

入学試験方式				
氏 名	印			
勤務先名称				
職 種		就業形態*1		

申請理由 *記入内容は要項内の「長期履修制度について」をご覧ください。

--	--	--	--	--

*1 就業形態の記入例：正社員、契約社員、派遣社員 等

以下は記入不要

研究科受付	研究科審議	審議結果	本人通知	財務部受付
年 月 日	年 月 日	許可・不許可	年 月 日	年 月 日
備考				

